

市議会定例会

平成22年第2回常陸大宮市議会定例会が、6月1日から16日まで開会され、次の議案の審議が行われ、それぞれ可決、認定及び同意されました。

●市長提出議案

条例

- 常陸大宮市企業立地促進のための固定資産税の課税免除に関する条例
- 常陸大宮市職員の育児休業等に関する条例及び常陸大宮市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

契約

- 常陸大宮市地域情報通信基盤整備工事請負契約の締結について
- 大宮西小学校校舎耐震補強・改修工事請負契約の締結について
- 美和小学校校舎耐震補強・改修工事請負契約の締結について

平成22年度補正予算

人事

- 常陸大宮市一般会計補正予算
- 固定資産評価審査委員会委員の選任について
森田 節子（泉）

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

木村 孝吉（舟生）

大森 智（長倉）

専決処分の承認

- 常陸大宮市税条例の一部を改正する条例
- 常陸大宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

●議会提出議案

条例

- 常陸大宮市議会委員会条例の一部を改正する条例

善意をありがとう

《市内の小学校等へ》

敬称略



《奨学基金へ》

川野 弘子
150,000円

市内の郵便局株式会社
サッカーボール20個

集落支援地区集会在

開かれま

市では、人口減少と高齢化の進む高齢化等集落の維持・活性化を図るため、平成21年12月に集落支援員を設置し、同年12月18日に初めての会議を開催しました。

設置の対象地区は、平成20年12月現在、高齢化率が40%以上の地区で、西塩子、諸沢、北富田、照山、久隆、長沢、水之沢、油河内、松之草、檜山、秋田の11地区です。

集落支援員は、世帯数や人口に応じて、各地区に1人または2人を配置し、計14人の集落支援員を委嘱しました。

集落支援員は、それぞれの地区を巡回し現状を把握するとともに、今後の集落の維持・活性化に向けた取



▲氷之沢地区



▲檜山地区

り組みや話し合いにおいて助言等を行い、市とのパイプ役となります。そして、4月下旬から6月にかけて、対象地区で地区集会を開催しました。集会では、各地区の現状を把握するため、2月に実施した戸別のアンケート調査の結果報告を行いました。

今後は、アンケート調査の結果を踏まえ現状を再認識し、集落の維持・活性化を図るためには何が必要か、地区住民の方々と検討を重ねていく予定です。



吹奏楽と和太鼓の共演 「第2回ファミリーコンサート」

5月24日、緒川総合センター文化ホールで、3団体と賛助出演1団体による、第2回ファミリーコンサートが開催されました。

県立小瀬高等学校吹奏楽部と常陸大宮吹奏楽団は「龍馬伝」他4曲を、緒川弥七太鼓は「創作、弥七太鼓」他2曲を、そして、コンサート最後にはすべての参加団体による「まつり」の演奏が行われました。

また、昨年同様、野田和太鼓愛好会も賛助出演し会場を盛り上げました。



自然薯で交流

6月12日、東京都江東区夢の島公園で、園内熱帯植物館が募集した自然薯オーナーによる「自然薯づくり」が行われました。

この催しは、緒川自然薯の消費PRのため行われているもので、今年で3回目の実施となります。



当日は、天気にも恵まれ、昨年の参加者を大幅に上回る170人のオーナーが参加しました。参加者は、緒川自然薯研究会会員の指導のもと、畝作りから種薯の定植まで体験し、心地よい汗を流しました。今回のオーナーは若い家族連れが多く、幼い子ども達が土に触れ、植え付けしていた姿が印象的でした。

12月の収穫祭では、自然薯とそばの試食会を行い、自然薯研究会とオーナーの交流を深めていく予定です。

いっしょにまちづくり

まちづくり活動情報をお届け 「チームひたまる」結成

茨城大学人文学部2年（写真左から）

土井僚也さん、塚平愛美さん、塚本由希さん、常田拓さん

初めまして、「チームひたまる」です！広報活動を通して常陸大宮市のまちづくりに協力しようと茨城大学人文学部の2年生4人でチームを結成しました。



私達は魅力ある連携事業を、「ひたちOh！宮」という大判の壁新聞でお伝えします。第1号作成にあたっては、実際の活動に参加したり、常陸大宮物語「まほろば」編集長の学生に取材したりしました。「ひたちOh！宮」は、市役所1階エントランスホールに掲示させていただいています。今後、定期的に発行していきますので、ぜひご覧になってください。ご感想やご意見をお待ちしています。

※市と茨城大学とは相互に連携協力し「豊かな自然と調和した安心・快適な活力のまち」を目指して各事業に取り組んでいます。

2010春 宗次郎森の音楽会開催

5月27日、オカリナ奏者の宗次郎氏によるミニコンサートが開かれました。

当初は、緒川地域上小瀬地内のオカリナーの森の野外音楽堂での実施を予定していましたが、前日の雨で会場地のコンディションが悪かったため、緒川総合センターでの開催となりました。

広いホールでのオカリナ演奏に約130人の方々が耳を傾け、オカリナの音色を堪能しました。



有害鳥獣捕獲実施

農作物の被害防止対策として、5月1日から6月6日まで有害鳥獣捕獲隊（河西敏夫隊長）48人により、市内全域で有害鳥獣捕獲を実施しました。市では、被害の特に多い春（5～6月）と秋（8～9月）の年2回実施しています。

捕獲結果は下記のとおりです。

種類 地域	イノシシ	ハクビシン	カラス	カルガモ	カワウ
大宮	1	1		8	5
山方	4		6	18	1
美和	1		7	16	
緒川	6	7	4	4	2
御前山	16	4	4	18	1
合計	28	12	21	64	9



大宮農村環境改善センターの 内装を木質化！

大宮農村環境改善センターの体育館と会議室の壁が、市産材などのヒノキの壁に生まれ変わりました。内装の木質化は、茨城県が、木の良さやぬくもりをPRするため、森林湖沼環境税（平成20年4月より導入）を活用して実施している「いばらき木づかい環境整備事業」により行われたものです。今回の改修により壁が木質化され、温かみを感じさせる雰囲気となりました。



10月1日 国勢調査を実施します。

国勢調査は、統計法という法律に基づいて実施されるもので、平成22年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。



*調査結果は、さまざまな法令に基づいて使われる他、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私達のより良い生活のために役立てられます。

調査票へのご回答、よろしくお願いします。



平成22年10月1日

総務部 企画課 情報・広報グループ

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査e-ガイド

検索



<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>